

金属の精密加工などテーマ

「ものづくりは奥深い」

三八地区6高校研究発表

八戸

青森県産業教育振興会三八地区協議会の生徒研究発表会が20日、八戸市のデーリー東北ホールで開かれた。農業や工業、商業といった各分野を学ぶ三八地域6校の高校生が、それぞれの専門分野に関する調査、研究の成果を披露した。

八戸工は、ワイヤに電流を流して金属を切断する精密加工を研究した。アルファベットをかたどった工作物の制作に挑戦。正確に形作る技術の難しさに直面したが、1文字のみの加工には成功。「ものづくりの奥深さを学ぶことができた」と振り返った。

参加したのは青森県立八戸工業、名久井農業、八戸水産、八戸商業と八戸学院光星、八戸工大一の6校。15分の発表時間で、仮説や課題に対してどのように取り組んだか

（桑田友人）